

三宮構想会議について

1. 目的

神戸市では、神戸の都心を大胆に活性化していくため、新神戸から三宮、元町を経て神戸・ハーバーランドまでの範囲を対象とする、神戸の都心の『未来の姿』（将来ビジョン）を策定することとしており、提案募集で頂いた市民意見や、神戸の都心の「未来の姿」検討委員会での意見などを参考に、最終的には、市民のみなさんの想いを盛り込んだ、夢のある「未来の姿」を取りまとめる。

そのなかで、神戸の玄関口である三宮周辺地区の再整備については、その波及効果の高さから神戸のまちや経済全体を活性化するうえで不可欠であり、民間活力の導入を図りながら、魅力的で風格ある都市空間を実現すべく、事業化を見据えたより具体的な検討を行う必要がある。

三宮周辺地区の再整備にあたっては、市民の立場や専門的な見地から幅広く意見を伺うことを目的に、三宮構想会議を開催し、そこでの意見や市民意見などを踏まえて、神戸市において三宮周辺地区の『再整備基本構想』を策定する。

2. 会議の進め方

①スケジュール案

平成 26 年 7 月 31 日 第 1 回 三宮構想会議 開催

～ ※ 計 5 回程度開催予定（概ね 2 か月に 1 回）

平成 26 年度中（目途） 三宮周辺地区における『再整備基本構想』のとりまとめ

②各回の進め方

ア. なるべく多くの方の発言機会を確保するため、意見交換の時間を多くとる。

資料は事前（約 1 週間前）に送付し、当日事務局からの説明は極力簡潔に行うものとする。

イ. 欠席する委員は、事前に意見を寄せていただき、当日、事務局より発表させていただく。

ウ. 会議で発言できなかった意見等については、後日、文書で提出していただく。

エ. 会議は原則公開とする。

会議終了後、速やかに事務局で会議録要旨を作成し、ホームページで公開する。

（会議録要旨は、発言委員名を省略し発言内容のみを記載する。）